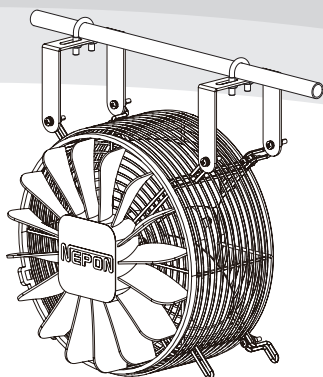


ネポンFAN

取付・取扱説明書

FAN-303S1

FAN-303T



お客様へ

このたびはネポン製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの「取扱説明書」をよくお読みになり、十分に理解してください。
お読みになった後は大切に保管し、必要なときにお読みください。

- ◎この製品は日本国内専用です。国外では使用しないでください。
- ◎この製品は施設園芸用です。他の用途には使用しないでください。

1 安全上のご注意

- ご使用になる前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。
- 表示と意味は、次のようになっています。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注意

誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負ったり、物的損害※の発生が想定される内容を示します。

※物的損害とは、業務用施設や栽培物および動植物にかかわる拡大損害を意味します。

- 図記号の意味は、次のようになっています。



回転注意

△は、注意（危険、警告を含む）を示します。
具体的な注意内容は、△の中や近くに絵や文章で示します。
左図の場合は「回転注意」を示します。



分解禁止

⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。
具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに絵や文章で示します。
左図の場合は「分解禁止」を示します。



アース工
をすること

●は、強制（必ずすること）を示します。
具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示します。
左図の場合は「アース工をすること」を示します。

ネポン指定以外の部品などの取り付けについて

ネポン指定以外の部品などの取り付けおよび使用は、製品の性能を損ねる改造行為となります。
改造行為を行った場合、当社は保証期間内でも製品に関する一切の責任は負いません。
ネポン指定以外の部品などの使用による事故、機器の故障およびその他のトラブルなどは、すべてお客様の責任の範囲で処置いただくこととなります。

049079000

施工上のご注意

警告



必ず行う

電気設備に関する技術基準、電気工事は、それぞれ指定の工事業者に依頼するなど法令の基準を必ず守る
法令を順守しない施工不備があると、火災、感電・漏電、事故などのおそれがあります。



禁止

水がかかったり、結露したりする場所に設置しない
漏電による火災、故障のおそれがあります。



アース線を必ず接続する

アース（D種接地）工事を確実に必ず行う
故障や漏電したときに感電するおそれがあります。

注意



禁止

通電した状態で作業しない
作業の前に電源線を外す、または分電盤などの元電源を切るなどしてください。感電、故障のおそれがあります。



必ず行う

電源は専用回路を設ける
故障や事故のおそれがあります。



必ず行う

分電盤に漏電遮断器を取り付ける
感電、火災のおそれがあります。



必ず行う

工事が正しく完了しているか確認する
施工不備があると火災、感電、事故のおそれがあります。

取り扱い上のご注意

警告



必ず行う

工事は必ずお買い上げの販売店、または専門の工事業者に依頼する

販売店または専門業者以外の者が工事すると火災、感電のおそれがあります。



禁止

指定された電源・周波数以外は使用しない

本体銘板に記載された電源・周波数で使用してください。
一致しないと、火災、事故などのおそれがあります。



禁止

施設園芸の用途以外で使用しない
事故、故障のおそれがあります。



禁止

電源コードに無理な力を加えたり、物を載せたりしない

電源コードが傷ついて火災、感電のおそれがあります。



禁止

異常時（異音・異臭）・故障時は使用しない

火災、感電、事故のおそれがあります。
お買い上げの販売店、またはお近くのネポン営業所に連絡してください。



分解禁止

この説明書に記載されている点検・お手入れ以外は、絶対に機器の分解・修理、改造をしない

お客様ご自身で修理などを行い使用すると、事故のおそれがあります。



必ず行う

移設する場合は、必ずお買い上げの販売店、またはお近くのネポン営業所に依頼する

販売店または専門業者以外の者が移設すると、火災、感電、漏電、事故などのおそれがあります。

注意



必ず行う

取扱説明書をよく読む

安全にご使用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよく読み記載内容に従いご使用ください。



必ず行う

工事が正しく完了しているか確認する

施工不備があると火災、感電、事故のおそれがあります。



必ず行う

アース線が確実に接続されているか確認する

故障や漏電したときに感電するおそれがあります。



禁止

指定以外の部品を使用しない

オプション品を含む部品は、当社指定のものを使用してください。
事故、故障のおそれがあります。

注意



ぬれ手禁止

ぬれた手で、スイッチなどを操作しない

感電のおそれがあります。



接触禁止

必要なとき以外は、機器内部や制御盤内の配線部には手を触れない

感電、けがのおそれがあります。



接触禁止

機器の回転部に手を触れない

機器が突然動きだし、けがのおそれがあります。



水ぬれ禁止

機器や電源に、水や農薬をかけない

感電、機器故障、製品寿命を損なうおそれがあります。



必ず行う

雷が発生しはじめたら、速やかに運転を停止し、分電盤などの元電源を切る

雷の影響を受けずに元電源のある場所に移動して安全な場所に戻ることができる場合は、事前に元電源を切ってください。火災、故障のおそれがあります。



接触禁止

雷が発生しているときは、機器に触れない

火災、感電のおそれがあります。



禁止

落雷があったときは、機器を運転しない

落雷の影響で機器が故障して、火災、感電のおそれがあります。運転を再開する前に、お買い上げの販売店、またはお近くのネポン営業所に連絡してください。



必ず行う

地震が発生した後は、運転を停止し、分電盤などの元電源を切る

地震が発生したときは、まず身の安全を確保してください。揺れがおさまって付近の安全を確認してから、運転を停止し、元電源を切ってください。火災、機器破損、異常運転のおそれがあります。



必ず行う

長期間使用しないときは分電盤などの元電源を切る

予想しない事故により、火災、感電のおそれがあります。



必ず行う

譲渡のときは取扱説明書を添付する

お使いになっている機器を他に売ったり、譲渡したりするときは、新しく所有者となる方が安全な正しい使いかたを知るために、この取扱説明書を機器と一緒に渡してください。



必ず行う

日常の点検・お手入れは必ず行う

機器故障、予想しない事故のおそれがあります。



必ず行う

定期的に点検・整備を依頼する

機器故障、予想しない事故のおそれがあります。



必ず行う

お手入れをするときは、運転を停止し、分電盤などの元電源を切る

けが、感電のおそれがあります。



必ず行う

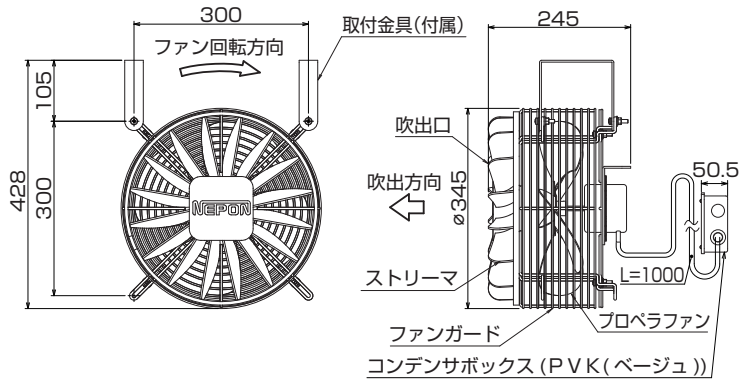
部品交換や配線作業をするときは分電盤などの元電源を切る

分電盤などの元電源を入れたまま、機器内部に触ると感電、機器が故障するおそれがあります。

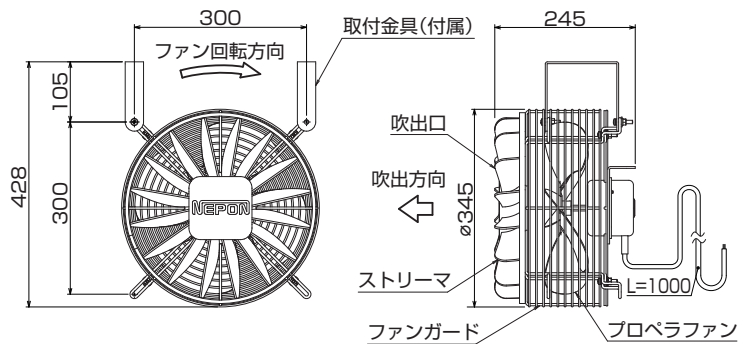
2

各部のなまえ

FAN-303S1の場合

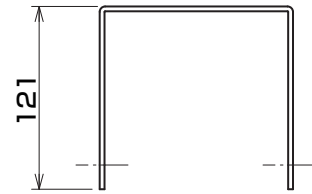
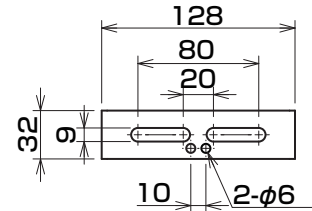


FAN-303Tの場合



付属部品

①取付金具 × 2 個



- ②ネジM6×4 本
- ③ナットM6×4 個
- ④平座金 6 用 × 4 個
- ⑤バネ座金 6 用 × 4 個
- ⑥平座金 8 用 × 4 個

3

取り付け方法



注意

- お手入れや点検は、必ず元電源を切ってからおこなってください
感電やけがをするおそれがあります。
- 異常（異音・異常振動など）発生時は使用しないでください
故障の原因や、部品の落下によりけがをするおそれがあります。

3-1 取り付け場所の選定

■ 下記の項目を守ってください。

- 周囲温度が40℃を超えない場所
- 水平に取り付けできる場所
- 製品質量（P.9仕様参照）に耐える構造物
- 雨水や散水などの水がかからない場所
- カーテンなどが巻き込まれない場所
- 振動や衝撃が発生しにくい場所

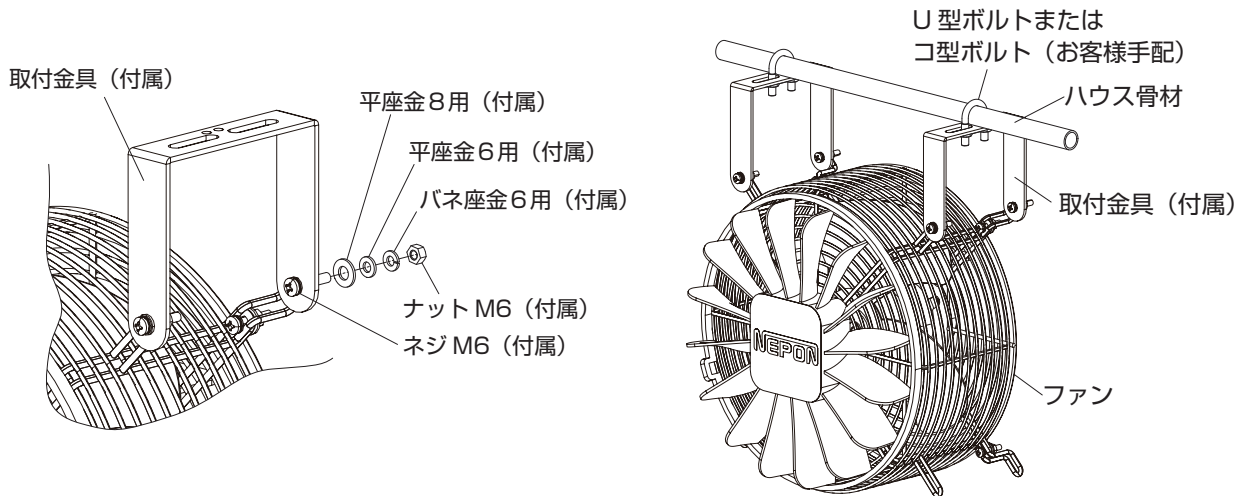
※ハウスの柱側面または骨材の上に取り付ける場合には、転倒防止対策を施してください。

3-2 取り付け例

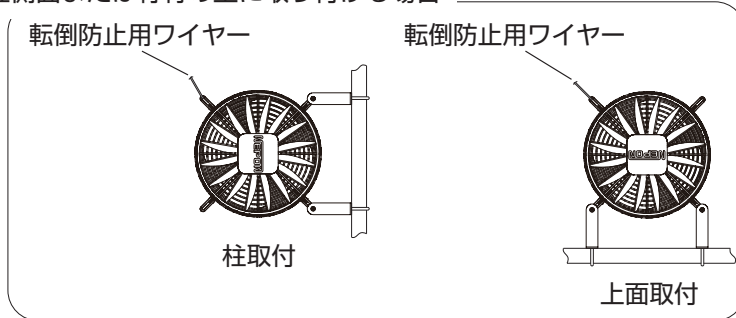
■付属の取付金具を利用してハウス骨材に吊下げる場合

ハウス骨材にU型ボルトまたはコ型ボルトを使用して取り付けてください。

※U型ボルトM8またはコ型ボルトM8はハウス骨材寸法を確認のうえ、お客様にてご用意ください。



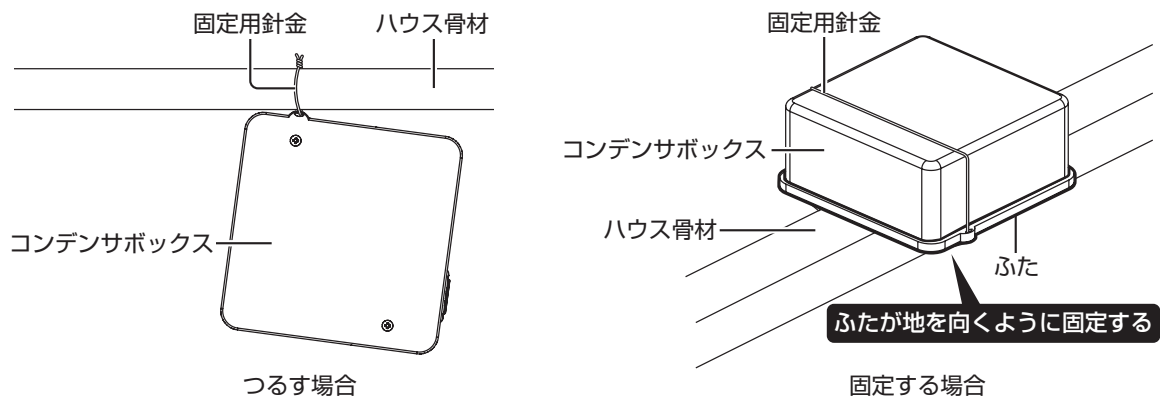
柱側面または骨材の上に取り付ける場合



FAN-303S1を使用している場合は、コンデンサボックスを取り付けます。

コンデンサボックスを針金でハウス骨材に固定します。

固定用の針金は、お客様にてφ1～1.6のものをご用意ください。



4 電気工事



警告

- 取り付け・電気工事は必ずお買い上げの販売店または工業者に依頼してください
施工不備により、感電、漏電、動作不良、または火災のおそれがあります。

4-1 注意事項

- 電源容量に合わせて施工してください。
- 感電事故を防止するため必ずアース工事（D種接地工事、接地抵抗100Ω以下）を行ってください。
- 本体電線に無理な力がかからないように、配線長に余裕を持たせて設置・配線を行ってください。
- 過熱防止装置が作動しなかった場合でもモーターおよび配線回路を保護するため、ファン1系統につき電磁開閉器を1台取り付けてください。
電磁開閉器はお客様にてご用意ください。
電磁開閉器のサーマルリレーは次の表を参考に選定してください。

FAN-303T (50Hz/60Hz) の場合

接続台数	電流値(A)	接続台数	電流値(A)
1	0.35	7	2.5
2	0.7	8	2.8
3	1.1	9	3.2
4	1.4	10	3.5
5	1.8	11	3.9
6	2.1		

電流値は次の式に基づいて計算しています。

定格電流 (0.28A) × 係数 (1.25) × 台数 (n)

FAN-303S1 (50Hz) の場合

接続台数	電流値(A)	接続台数	電流値(A)
1	0.7	7	4.9
2	1.4	8	5.6
3	2.1	9	6.3
4	2.8	10	7.0
5	3.5	11	7.7
6	4.2		

電流値は次の式に基づいて計算しています。

定格電流 (0.56A) × 係数 (1.25) × 台数 (n)

FAN-303S1 (60Hz) の場合

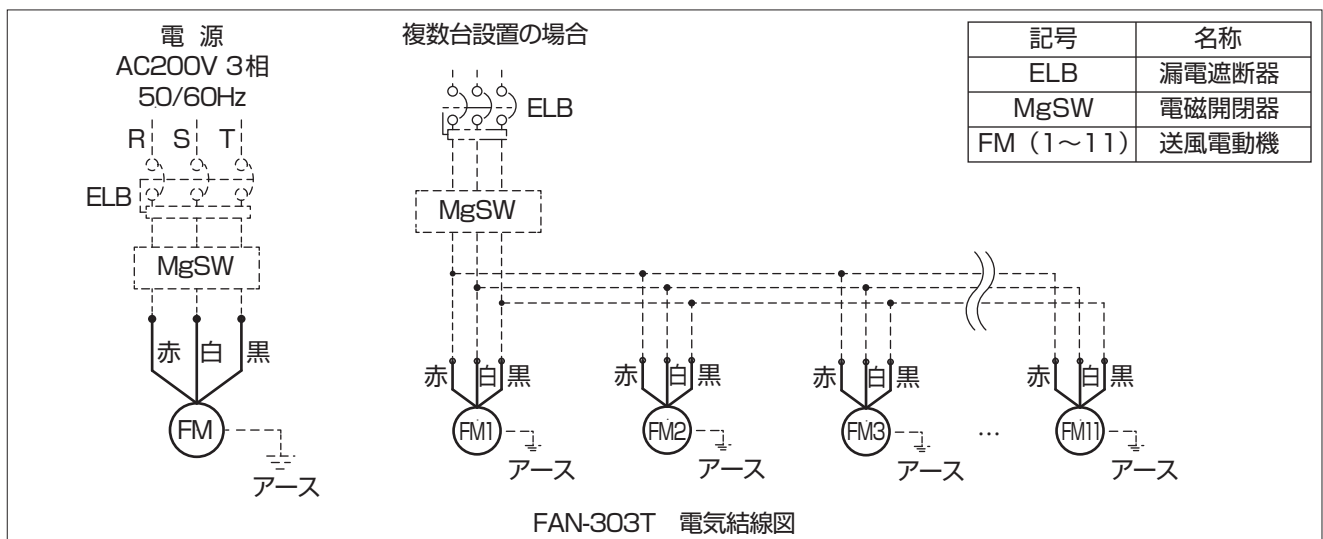
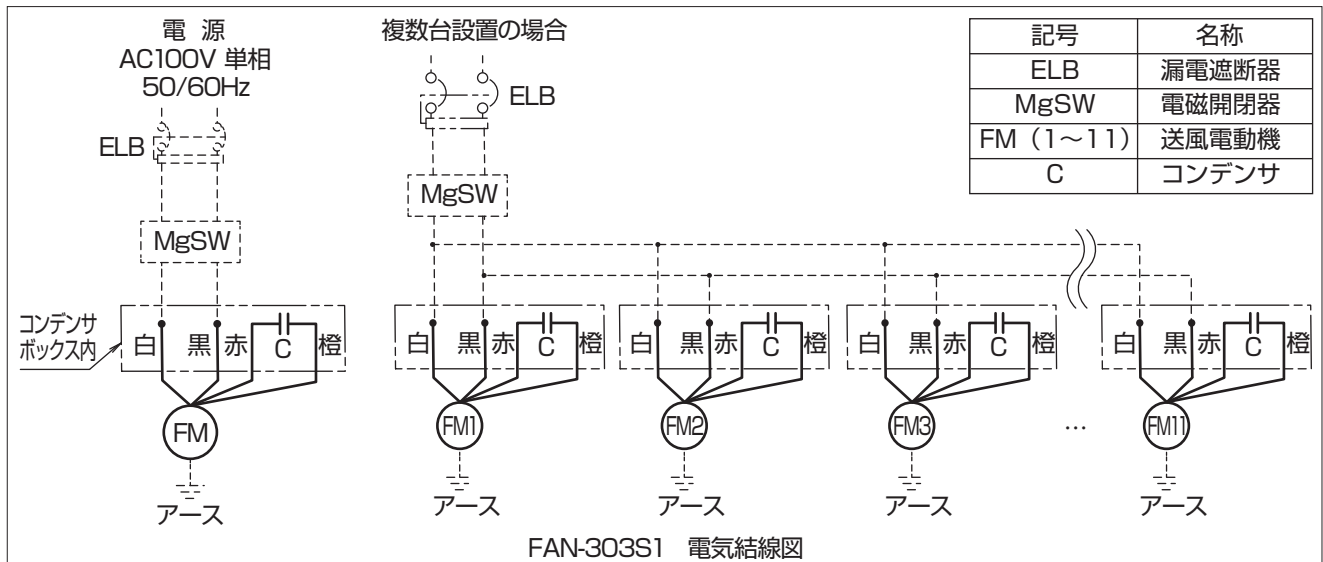
接続台数	電流値(A)	接続台数	電流値(A)
1	0.88	7	6.1
2	1.8	8	7.0
3	2.6	9	7.9
4	3.5	10	8.8
5	4.4	11	9.6
6	5.3		

電流値は次の式に基づいて計算しています。

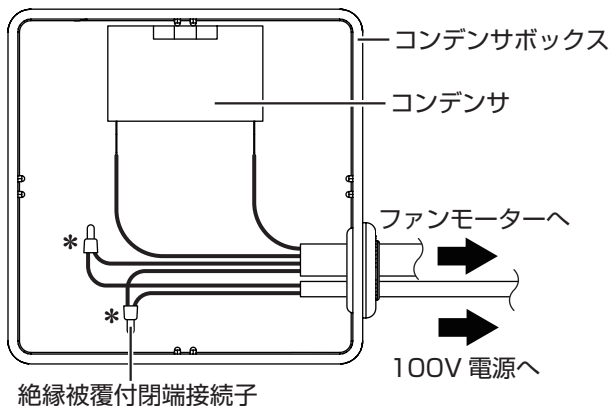
定格電流 (0.7A) × 係数 (1.25) × 台数 (n)

4-2 結線方法

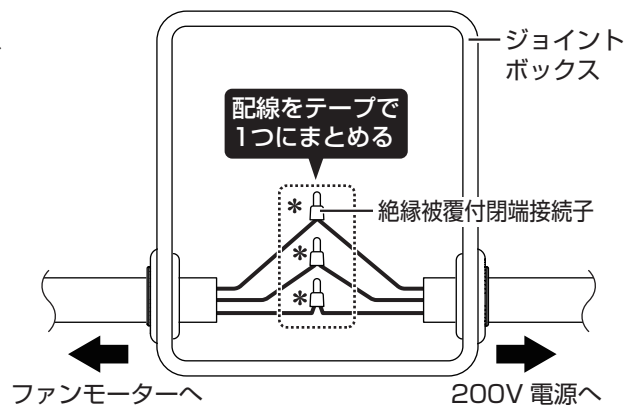
- ◎下記のとおり結線してください。
- ◎送風電動機の配線に使用する電源線の太さは配線長に合わせて選定してください。
50m未満の場合：2mm² 50～100mの場合：3.5mm²
- ◎配線の延長は、銅製、またはステンレス製の接続スリーブを使用し、接続部に防水対策をしてください。



- ◎電源配線は次のように接続してください。
- ◎FAN-303Tの場合は、ジョイントボックスを用意してください。
- ◎絶縁被覆付閉端接続子で接続した配線は、それぞれ絶縁処理を施してください(*)。



FAN-303S1 の場合



FAN-303T の場合

5 仕様

型式		FAN-303S1	FAN-303T
電源		AC100V・単相・50/60Hz	AC200V・三相・50/60Hz
消費電力 (50Hz/60Hz)	W	55/69	56/74
運転電流 (50Hz/60Hz)	A	0.56/0.70	0.28/0.28
風量* ¹ (50Hz/60Hz)	m ³ /min	78/87	78/87
製品質量* ²	kg	5.2	5.8

*1 JIS C9601測定方法による *2 取付金具 (付属) 0.6kgを含む

6 試運転

■工事終了後、お客様立会いのもと取り付け状態を確認のうえ試運転をおこなってください。

- ◎ 本体が確実に取り付けられていること。
- ◎ ファンの回転方向が、吹出口から見て時計回りになっていること。
- ◎ ファン運転中に異音や異常振動がないこと。

7 日常の点検・お手入れ



注意

- お手入れや点検は、必ず元電源を切ってからおこなうこと
感電やけがをするおそれがあります。

7-1 日常の点検

■以下の項目を確認してください。

- ◎ 異音や異常振動が発生していないか
- ◎ ファンを取り付けている金具やボルト類に緩みがないか
- ◎ 取付金具や取付ねじのさびがひどかったり、破損のおそれはないか
- ◎ モーターにほこりがたまっていないか
- ◎ 雨水や散水など水がかかっているか
- ◎ カーテンなどを巻き込んでいないか
- ◎ 元電源が入っている状態で運転停止していないか
モーターに負荷がかかりすぎると、モーター内の過熱防止装置が作動し自動的に運転を停止します。
一度元電源を切り、数分間待ってから元電源を入れなおしてください。運転が再開しない場合は、
お買い上げの販売店、またはお近くのネポン営業所にお問い合わせください。

8 保管

■保管する場合は元電源を切り、点検・お手入れの後ビニールシートなどで覆い、ほこりや水が製品にかからないようにしてください。



お客様登録

お客様登録について

ネポン製品をご購入いただいたお客様には、「お客様登録」をお願いしております。

「お客様登録」をしていただきますと、定期点検のご案内や、お使いの製品についての重要なお知らせなどをお届けします。

製品に同封の「お客様登録用紙」に必要事項をご記入のうえ、FAX（フリーダイヤル）にてご登録いただくか、ネポンホームページの登録フォームよりご登録いただきますようお願いいたします。

FAXによるお客様登録は…

FAX ☎ 0120 - 926413

インターネットによるお客様登録は…

<http://www.nepon.co.jp/>



保証

保証について

- この製品は、保証書を別途添付しています。
保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ずお確かめのうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日から1年です。
保証期間中でも有料となる場合があります。詳しくは保証書をご覧ください。


保証

その他製品に関するお問い合わせ

サービスセンター

☎(046) 247-3195

月曜日～金曜日 9:00～17:00

FAX  0120-926413

お買い上げ年月日／ 年 月 日

お買い上げ販売店／

電話番号 () -

お客様へ

お買い上げ年月日、
販売店名を記入してください。
サービスを依頼される時、
お役に立ちます。

ネポン株式会社

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1丁目4番2号

URL : <http://www.nepon.co.jp/>